

## 地域移行推進に向けた障がい者支援施設訪問の取組状況

## 【北ブロック】

	施設名	所在区	訪問日	参加センター
1	だんけのそのポレポレクラブ	淀川区		
2	希望の園	淀川区	2/14	淀川区、此花区、城東区
3	アンダンテ加島	淀川区		
4	障害者支援施設エフォール	東淀川区	6/21	東淀川区、此花区、旭区
5	ハニカム	東淀川区	2/6	東淀川区、都島区、福島区
6	福島育成園	福島区	6/26	福島区、大正区、鶴見区
7	つるみの郷	鶴見区		
8	日本ライトハウスきらきら	鶴見区		
9	障害者支援施設ふくろうの杜	大正区	2/13	大正区、西淀川区、旭区
10	障害者支援施設北村園	大正区	2/13	大正区、西淀川区、旭区

《担当区》	北区、都島区、福島区、此花区、西区、大正区、西淀川区、淀川区、東淀川区、旭区、城東区、鶴見区
-------	--

## 【南ブロック】

	施設名	所在区	訪問日	参加センター
1	障害者支援施設知恩寮	天王寺区		
2	指定障害者支援施設豊生園	生野区		
3	障害者支援施設アテナ平和	阿倍野区	7/12	阿倍野区、東成区、住吉区
4	大阪府立障害者自立センター	住吉区	2/5	住吉区、天王寺区、浪速区
5	障害者支援施設いまみや	西成区		
6	第一博愛	西成区	7/4	西成区、住之江区、東住吉区
7	今林の里	東住吉区	2/21	東住吉区、阿倍野区、平野区
8	ヴァンサンクの郷	東住吉区		
9	永寿の里彩羽	平野区		
10	大阪市更生療育センター	平野区	2/6	平野区、東成区、住吉区

《担当区》	中央区、港区、天王寺区、浪速区、東成区、生野区、阿倍野区、住之江区、住吉区、東住吉区、平野区、西成区
-------	--

## 施設訪問において出された意見・課題

### 【地域の社会資源】

- ・地域生活を意識して支援しているが、個々の利用者に対応できる社会資源が見当たらない。
- ・地域移行した後の医療体制の確保が困難である。
- ・強度行動障がいのある方が多く、音を出しても対応できる住居（通常のマンションタイプでは対応困難）や医療的ケア、夜間の支援体制が確保された移行先が見当たらない。
- ・身体障がいのある方が入居できる住宅やグループホームが少ない。
- ・車いすに対応できる場所が少ない。
- ・施設入所者は、介護者への抵抗感が少なく、日中活動への参加にも慣れていているため、住居の確保ができれば地域移行できる可能性がある。
- ・グループホームでの生活が継続できなくなって入所する利用者も少なくない。施設の支援とグループホームの見守りとは大きな差がある。施設とグループホームの中間的な資源があればと感じる。
- ・入所者が高齢化しており、グループホームに移行しても最後まで暮らし続けられない可能性がある。
- ・過去にグループホームに移行したが、そこでの生活が合わなかったのか行動障がいが強くなり、2年程度で入所施設に戻った方がいる。

### 【家族の思いとの相違】

- ・能力的には地域生活可能な方や、地域生活への移行の思いを口にする方もいるが、家族が反対するケースが多く、本人も家族の反対を押し切ってまで出ることにはできない。
- ・重度の知的障がい者は本人に決定権がなく、親（または後見人）の意向で決定している。
- ・家族から「折角入れたのに追い出すのか」「地域へ出て失敗したら責任を取ってくれるのか」等と理解が得られない。
- ・一度、施設を退所した場合、地域移行後の生活に馴染めなくても、（空床が少なく）すぐに施設に戻れないため、家族の理解が得られない。
- ・施設入所後に親の理解を得ることは難しいため、入所前に、入所希望者の状況を踏まえ、さまざまな在宅生活の方法を提案している。

### 【意思決定支援の難しさ、本人の障がい特性】

- ・施設として地域移行の考えはあるが、入所者のうち計画相談支援を利用している人が少ない。地域移行に向けて、まずは計画相談支援の利用者数を増やそう考えている。
- ・重度の知的障がいのある方は、言語での意思表示が困難であり、本人の意思確認が難しく、家族に確認すると施設入所の継続を希望される。
- ・成年後見人が選任されている場合は、その後見人の考え方による。後見人が変更されたことにより地域移行に繋がった例もある。
- ・手続きの煩雑さや親族の理解が得られない等により、成年後見の申立てが進まないことも地域移行妨げの要因の一つだと思う。
- ・地域移行できる入所者は、すでに地域移行した。今後も地域移行の機会を作っていくことは必要であると認識しているが、現在、入所している人は、施設での支援が必要と考えている方である。